

《研究課題名》

重症患者における造血幹細胞/前駆細胞動員の調査

《研究対象者》

「集中治療室入室患者における異常白血球と疾患重傷度の相関についての研究」の研究に協力いただいた方

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方に対して以前に行った調査結果を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への試料・情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（８）の問い合わせ先へご連絡ください。

（１）研究の概要について

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日～2028年3月31日

《研究責任者》 滋賀医科大学 救急集中治療医学講座 藤野和典

（２）研究の意義、目的について

《意義》

重症の病態においては、血液中に本来骨髄にしか存在しない造血幹細胞や造血前駆細胞が多量に放出される現象が生じ、生命予後が悪化することが報告されています。しかしこの現象の詳しい特性はまだ良くわかっていません。このことが明らかになれば、重症患者における予後悪化の背景にある新たな機序を解明する手がかりとなる可能性があります。

《目的》

今まで当院集中治療部が関与して行った観察研究において、侵襲時に生じる骨髄動員の特徴を明らかにすることを目的としています。

（３）研究の方法について

《研究の内容》

「集中治療室入室患者における異常白血球と疾患重傷度の相関についての研究」の研究に協力いただいた方において測定した結果を用い、診療記録より臨床情報を調査する滋賀医科大学救急集中治療医学講座が単独で行う研究です。

《利用し、又は提供する試料・情報の項目》

血液検査所見、mRNA 発現、血中サイトカイン濃度、年齢、性別、身長、体重、現病歴、既往歴、予後

《試料・情報の管理について責任を有する者》

国立大学法人 滋賀医科大学 学長 上本 伸二

《本研究に用いた情報の二次利用について》

この研究で有用な知見が得られた場合、今回ご提供いただいた情報を用いて骨髄動員時の血液検査の変化を調査する研究の実施を予定しています。後続の研究で使用する際は改めて倫理審査委員会において承認を得てから行います。また、本学附属病院のホームページ (<https://www.shiga-med.ac.jp/hospital/doc/ethics/index.html>) でその旨についての情報を公開いたします。

(4) 個人情報等の取扱いについて

本研究を実施する際には、以前に用いた研究用の ID を用いることで、その情報が誰のものであるかわからない状態にします。ただし、必要な場合に特定の個人を識別できるように、あなたと ID を結び付けることができるような加工をした情報を残します。尚、加工された情報は、施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

(5) 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(7) 利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の情報を本研究に利用(又は他の研究に提供)することについて停止することができます。停止を求められる場合には、下記(8)にご連絡ください。

(8) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 救急集中治療医学講座 藤野和典

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2929

メールアドレス：hqqqicu@belle.shiga-med.ac.jp